

教科: 商業

科目: 総合演習(商品開発)

単位数: 4 単位

対象学年組: 第 3 学年 (選択科目)

教科担当者:

使用教科書: ( なし (自作プリント) )

教科 商業

の目標: 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】

商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 総合演習(商品開発)

の目標: 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、商品開発に必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
商品開発について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	商品開発に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、商品開発に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】 商品開発について実務に即して体系的・系統的に理解し、商品の企画からプロモーションまでの様々な場面で役に立つ商品開発に関する知識と、商品に関する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 商品開発をはじめとした様々な知識や情報などを活用し、商品開発の動向や課題を発見するとともに、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、科学的な根拠に基づいて商品開発に関する計画を立案したり、提案できるようにさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら商品開発について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、商品開発に関する学習活動に責任をもって取り組む態度を育てる。</p>	<p>1.オリエンテーション</p> <p>2. 商品開発に関する基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品とは</li> <li>商品開発の意義</li> <li>商品のライフサイクル</li> <li>商品開発の手順</li> <li>商品の多様化</li> <li>商品と環境保全</li> <li>商品開発の新しい進め方</li> <li>ブランディング</li> </ul> <p>3. 企業研究</p> <p>4. 商品企画演習①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人での商品企画</li> <li>企画書の作成</li> <li>プレゼンテーション</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 商品開発について実務に即して体系的・系統的に理解し、商品の企画からプロモーションまでの様々な場面で役に立つ商品開発に関する知識と、商品に関する知識を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 商品開発をはじめとした様々な知識や情報などを活用し、商品開発の動向や課題を発見するとともに、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、科学的な根拠に基づいて商品開発に関する計画を立案したり、提案したりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら商品開発について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、商品開発に関する学習活動に責任をもって取り組もうとしている。</p>	○	○	○	59
確認テスト			○	○		1
<p>【知識及び技能】 商品開発のテーマについて、課題を設定し、調査方法、実験方法、研究方法に関わる知識を身に付け、調査・実験などのデータを通して研究の仮説に対する実証と考察を行う技術を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 商品開発のテーマについて、問題解決のための計画を検証し、よりよい方法を探る努力をし、収集した情報を正しく精査し判断材料とする力を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 商品開発に関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決に向けた努力を主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>	<p>1. 商品開発の手法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペルソナ設定</li> <li>JOB理論</li> <li>バリュープロポジションキャンパス</li> <li>ビジネスモデルキャンパス</li> <li>MQ会計</li> <li>バックキャストング</li> </ul> <p>2. 商品企画演習②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループでの商品企画</li> <li>企画書の作成</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>企画の考察</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 商品開発のテーマについて、課題を設定し、調査方法、実験方法、研究方法に関わる知識を身に付け、調査・実験などのデータを通して研究の仮説に対する実証と考察を行う技術を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 商品開発のテーマについて、問題解決のための計画を検証し、よりよい方法を探る努力をし、収集した情報を正しく精査し判断材料とする力を身につけている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 商品開発に関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決に向けた努力を主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	60
<p>【知識及び技能】 商品開発のテーマについて、課題を設定し、調査方法、実験方法、研究方法に関わる知識を身に付け、調査・実験などのデータを通して研究の仮説に対する実証と考察を行う技術を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 商品開発のテーマについて、問題解決のための計画を検証し、よりよい方法を探る努力をし、収集した情報を正しく精査し判断材料とする力を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 商品開発に関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決に向けた努力を主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>	<p>1. 商品企画演習③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人での商品企画</li> </ul> <p>2. ヒット商品研究</p> <p>3. 修了レポートの作成</p>	<p>【知識及び技能】 商品開発のテーマについて、課題を設定し、調査方法、実験方法、研究方法に関わる知識を身に付け、調査・実験などのデータを通して研究の仮説に対する実証と考察を行う技術を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 商品開発のテーマについて、問題解決のための計画を検証し、よりよい方法を探る努力をし、収集した情報を正しく精査し判断材料とする力を身につけている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 商品開発に関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決に向けた努力を主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	36
						合計
						156